

# KSKS

# ピープルファースト通信

2014年8月号

No.35

## そうかい ほうこく ちばじけん 総会の報告と千葉事件

2000年12月12日 第3種郵便物認可 毎日発行



2014年

6月22日

そうかい みなみそうまし  
総会 (南相馬市) (←↑)  
べんきょうかい かいさい しゃしん  
勉強会の開催 (写真↓)

6月23日

おきなわたいかいじっこういんかい  
・沖縄大会実行委員会  
ふくしま こうりゅう  
・福島での交流 (6ページ)



だい かい ていきそうかい  
第10回・ピープルファーストジャパン定期総会について

しよき つるいすすむ  
書記：鶴居進

ことし そうかい ふくしま みなみそうまししみんじょうほう  
今年のピープルファーストジャパンの総会は、福島ふくしまの南相馬市みなみそうまし市民情報センター  
でしました。2011年ねん3月つき11日にちの震災しんさいから、3年ねんがたった今いま、自分たちが出来でき  
ることは何なんだろうと考かんがえて、「仙台せんだい・南相馬みなみそうまに行いって、自分たちの目めで確かたしめよ  
う。なかまたちげんきに元も気いを持って行きこう。」と決きめました。今いまでは、反はん対たいに行いく度たびに  
元げんき気きをもらってきています。

きょねん ひさいちけんがく そうかい じかん お  
去年は、被災地見学をメインにしたので、総会は1時間で終わりました。  
ことし つうじょうどおり じかん はな あ さんかしゃ ぜんこく  
今年ことしは、通常通り3時間をかけてじっくり話し合いました。参加者は、全国から  
にん き  
80人も来てくれてよかったです。  
やくいん かいせい ねんかんおな やくいん  
役員やくいんの改かい正せいもありました。また、2年間同じ役員ねんかんおなですが、がんばっていきます。  
じむきょくちょう ふたり じせだい そだ ぜんこくいいんかい はな あ  
事務局長じむきょくちょうが2人ふたりになりました。次世代じせだいを育そだてようと全国委員会ぜんこくいいんかいで話し合あっていると  
ほ  
ころなので、まず1歩です。

かいじょう ほっかいどう おにつか さいばん おうえん  
会場かいじょうからのアピールでは、北海道ほっかいどうの鬼塚おにつかさんが、「裁判さいばんがんばっています。応援おうえん  
ねが はな ささきかいちょう しずおか ぎゃくたい  
お願いします。」と話はなしてくれたり、佐々木会長ささきかいちょうからは、静岡しずおかでおきている虐待ぎゃくたい  
はなし しょうがいしゃぎゃくたいぼうしほう ぎゃくたい  
の話はなしがありました。「障害者虐待防止法しょうがいしゃぎゃくたいぼうしほう」ができたけど、なくなる虐待ぎゃくたい。  
ちばけん ぎゃくたいしぼうじけん たたか はな  
千葉県ちばけんの虐待死亡事件ぎゃくたいしぼうじけんにも、まだまだ闘たたかっていこうと話はなしました。  
ぜんこく あたら かつ  
シュプレヒコールも全国から1つずつコールをする新しいやり方をしました。  
ひと さんか おも  
たくさんひとの人に参加さんかしてもらいたいという想おもいからやってみました。  
おも  
とてもよかったですと思いました。

# ねんど かつどうけいかく ピープルファーストジャパン 2014年度 活動計画

2014年度も、ピープルファーストジャパンは、こつこつとがんばり続けます。ピープルファーストジャパンを結成して10年目になりました。会員も増えましたが、ピープルファーストって何だろうと振り返ることも必要だと考えました。この2、3年の活動として全国各地で、ピープルファーストジャパンの活動をもっともっと広めていくことも大切に行きます。

## 1. 入所施設をなくす

わたし達は、障害者である前に人間です

どんなに困難をかかえていても、当事者は地域で暮らす権利があります。

なかまたちを入所施設に一生とじこめておくのは、人権侵害です。

これからも、入所施設にとじこめられているなかまを助け出して、

地域で暮らしていけるように、ピープルファーストは活動します。

## 2. 「自立生活をするための地域のサービスを増やそう」

24時間の介護サービスを求めて、裁判で闘っています。

鬼塚さんや多田羅さんが求めているのは、特別なことではなく、一人の人間として生きるため

に、当たり前のことです。当たり前のことを行政に認めさせるために、わたしたちは、鬼塚さんや多田羅さんの裁判を

ともに応援し、勝ち取るために、闘い続けます。

生活保護が減らされれば、困る人がたくさん出てきます。生活保護が減らされると、憲法で言わ

れている「最低限度の生活」ができなくなる人が、たくさん出てきます。

生活保護が、自立生活にとって必要なことを訴え続け、より充実した制度になるよう求めていきます。

## 3. 差別、虐待をなくす

(1) 「差別解消推進法」では足りない

(2) 虐待防止法をもっと良くしていこう

## 4. 「ピープルファーストを広めよう！」

被災したなかまとの交流を続け、なかまの支えになれるよう活動を続けます。また、ピープ

ルファースト大会やその他の活動を通じて、新しいなかまを増やし、ピープルファーストの

活動にあまり参加できていなかったなかまにも声をかけていきます。全国でピープルファース

トの活動が、活発になるよう、取り組んでいきます。

## ピープルファーストジャパン

## 2013年度決算報告・2014年度予算

## 収入の部

(円)

会計区分	内容	2013年度予算	2013年度決算	2014年度予算
会費	正会員	180,000	198,000	180,000
	アドバイザー会員	100,000	128,000	100,000
	協力会員	20,000	85,000	25,000
寄付金	カンパ	30,000	591,875	50,000
助成金	キリン福祉財団	400,000	400,000	400,000
活動収入	出演料、本の売り上げなど	100,000	232,715	50,000
	総会参加費など	0	45,000	50,000
雑収入	利子	0	295	0
前年度繰入金		2,012,176	2,012,176	1,795,822
合計	収入	2,842,176	3,693,061	2,650,822

## 支出の部

(円)

会計区分	内容	2013年度予算	2013年度決算	2014年度予算
事務費	印刷製本費	50,000	61,630	100,000
	通信費	30,000	98,132	100,000
	消耗品費	70,000	43,347	70,000
活動費	会議費	70,000	22,800	50,000
	謝金	0	60,000	30,000
	旅費・交通費	700,000	418,020	800,000
保険料	行事保険料	0	0	0
雑費	雑費(東北支援缶バッチ購入)	60,000	193,310	200,000
予備費	予備費	150,000	0	150,000
	大阪大会へ繰入金	0	1,000,000	0
次年度繰越金		1,712,176	1,795,822	1,150,822
合計	支出	2,842,176	3,693,061	2,650,822

そうかいけつぎ

【総会決議】

よういくえん

じぎょうだん かいさん

## 養育園をなくせ！ 事業団は解散しろ！

きよねん がつ ちばけん そでが うらふくし にゆうしよし せつ よういくえん じへいしやう  
去年の11月、千葉県の袖ヶ浦福祉センターにある入所施設『養育園』で、自閉症で  
ちてきしやうがい さい ほりよくしよくいん ころ はら しょうねん くる  
知的障害のある19歳のなかまが、暴力職員に殺された。腹をけられ、少年は苦しく  
は にちい じやう びやういん つ い て おく  
なって吐いたが、1日以上ほおっておかれ、病院に連れて行かれたときにはすでに手遅  
れだった。

よういくえん せいしんてき お じぶん きす ほか ひと  
『養育園』には、精神的に追いつめられて自分を傷つけたり、他の人とトラブルになっ  
たりする なかまが、ちばけん あつ かぎ と こ ことば  
はな たす かぞく えら しよくいん ぼう  
をうまく話せないなかま、助けてくれる家族などがいないなかまを選んで、職員から暴  
りよく  
力が くりかえされていた。

し えん ひつやう ひと  
このなかまたちこそ、いちばん支援が必要だった人たちだ。そのなかまたちに  
ほりよく ころ なに  
暴力をふるい、けり殺すとは何ごとだ。

し せつ かいだい よういくえん うんえい ちばけん  
こんな施設は解体して、なくさなければ いけない。『養育園』を運営してきた千葉県  
しやかいふくし じぎょうだん かいさん ぎやくたい ころ  
社会福祉事業団は解散させなければならない。なかまが虐待され殺されても、のうのう  
し せつ い ほうじん い  
と施設は生きのびるのか？ 法人は生きのびるのか？

ゆる  
そんなことが許されてはならない。

ちばけん だいさんしやい いんかい うんえい かたち か し せつ い  
千葉県や第三者委員会は、運営の形を変えるだけで、この施設が生きのびるような  
かいかくあん  
「改革案」を出してはいけない。

しやうがい にゆうしよし せつ い  
なぜ障害があるからと いて、入所施設に入れられなければならないのか。

ころ  
なぜ殺されなければならないのか。

ようきゆう  
ピープルファーストジャパンは要求する。

1. 『養育園』と『袖ヶ浦福祉センター』を解体し、すべてのなかまを地域に帰せ。  
よういくえん そでが うらふくし かいだい ちいき かえ
2. 千葉県社会福祉事業団を解散させろ。  
ちばけんしやかいふくし じぎょうだん かいさん

ねん がつ にち

2014年6月22日

ぜんこくそうかい ふくしまけんみなみそうま

ピープルファーストジャパン全国総会 (福島県南相馬市)

ふくしま なかま であ  
福島の 仲間に 出会う

そうかい つぎ ひ みなみそうま こうりゆう  
総会の次の日、南相馬のなかまと交流しました。

ピープルファーストヒロシマ

「えんどうまめ」に行<sup>い</sup>ってたのしかったです。ぼく  
が福<sup>ふくしま</sup>島の服<sup>ふく</sup>を着<sup>きて</sup>てえんどうまめに行<sup>い</sup>ったらみんなが  
「買<sup>か</sup>おう山<sup>やまもと</sup>本<sup>しん</sup>晋<sup>ちゃん</sup>」とい<sup>い</sup>われ<sup>た</sup>た。みんなでバッチ  
をつ<sup>つ</sup>くりま<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。

ぼくたちは、ぴーなっつでお<sup>お</sup>ひ<sup>ひ</sup>る<sup>る</sup>を<sup>た</sup>べ<sup>べ</sup>ながら作<sup>つ</sup>ったバ  
ッチを<sup>み</sup>せ<sup>て</sup>てあ<sup>げ</sup>ま<sup>し</sup>た。T<sup>み</sup>シャ<sup>つ</sup>を<sup>み</sup>せ<sup>て</sup>てあ<sup>げ</sup>ま<sup>し</sup>た。  
たの<sup>た</sup>し<sup>し</sup>か<sup>か</sup>った<sup>た</sup>です。



やまもと しんじ  
山本 晋

えんどうまめでバッチをつ<sup>つ</sup>く<sup>つ</sup>たり<sup>り</sup>服<sup>ふく</sup>を買<sup>か</sup>ったり<sup>り</sup>しま<sup>し</sup>た。えんどうまめ<sup>と</sup>の<sup>と</sup>所<sup>ところ</sup>  
に行<sup>い</sup>って<sup>は</sup>な<sup>な</sup>し<sup>し</sup>が<sup>が</sup>出<sup>で</sup>き<sup>き</sup>な<sup>な</sup>か<sup>か</sup>った<sup>た</sup>！自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>で<sup>で</sup>話<sup>は</sup>が<sup>が</sup>出<sup>で</sup>き<sup>き</sup>な<sup>な</sup>か<sup>か</sup>った<sup>た</sup>。自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>から  
は<sup>は</sup>な<sup>な</sup>し<sup>し</sup>か<sup>か</sup>け<sup>け</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>と思<sup>お</sup>も<sup>も</sup>った<sup>た</sup>け<sup>け</sup>れ<sup>れ</sup>ど<sup>ど</sup>も<sup>も</sup>声<sup>こ</sup>え<sup>え</sup>が<sup>が</sup>出<sup>で</sup>て<sup>て</sup>こ<sup>こ</sup>な<sup>な</sup>か<sup>か</sup>った<sup>た</sup>。

ぴーなっつでみんなと<sup>い</sup>っ<sup>っ</sup>しょ<sup>しょ</sup>に<sup>に</sup>弁<sup>べん</sup>当<sup>とう</sup>を  
た<sup>た</sup>べ<sup>べ</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。(す<sup>す</sup>こ<sup>こ</sup>し<sup>し</sup>でも<sup>も</sup>ぴ<sup>ぴ</sup>ー<sup>ー</sup>な<sup>な</sup>っ<sup>つ</sup>の<sup>の</sup>み<sup>み</sup>ん<sup>ん</sup>  
な<sup>な</sup>と<sup>と</sup>話<sup>は</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>か<sup>か</sup>っ<sup>っ</sup>た<sup>た</sup>け<sup>け</sup>ど<sup>ど</sup>も<sup>も</sup>声<sup>こ</sup>え<sup>え</sup>か<sup>か</sup>け<sup>け</sup>が<sup>が</sup>、自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>  
し<sup>し</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>と思<sup>お</sup>も<sup>も</sup>った<sup>た</sup>け<sup>け</sup>れ<sup>れ</sup>ど<sup>ど</sup>も<sup>も</sup>声<sup>こ</sup>え<sup>え</sup>が<sup>が</sup>出<sup>で</sup>な<sup>な</sup>か<sup>か</sup>った<sup>た</sup>。



かごた ひろみ  
籠田 広美

福<sup>ふく</sup>島<sup>しま</sup>に<sup>い</sup>く<sup>く</sup>と<sup>と</sup>き<sup>き</sup>は、飛<sup>ひ</sup>行<sup>こう</sup>機<sup>き</sup>で<sup>い</sup>行<sup>き</sup>て<sup>て</sup>話<sup>は</sup>し<sup>し</sup>を<sup>を</sup>聞<sup>き</sup>いたり<sup>り</sup>して<sup>して</sup>次<sup>つぎ</sup>の<sup>ひ</sup>日<sup>ひ</sup>は<sup>は</sup>えん<sup>えん</sup>ど<sup>ど</sup>う<sup>う</sup>ま<sup>ま</sup>  
め<sup>め</sup>に<sup>に</sup>行<sup>い</sup>って<sup>お</sup>こ<sup>こ</sup>な<sup>な</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>パ<sup>み</sup>ソ<sup>せ</sup>コン<sup>て</sup>を<sup>を</sup>見<sup>つ</sup>せ<sup>て</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>ら<sup>ら</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>バ<sup>つ</sup>ッ<sup>つ</sup>チ<sup>ち</sup>を<sup>を</sup>作<sup>つ</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>良<sup>よ</sup>い<sup>い</sup>と<sup>と</sup>い<sup>い</sup>われ<sup>れ</sup>た<sup>た</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>バ  
ッ<sup>い</sup>チ<sup>ち</sup>を<sup>を</sup>行<sup>い</sup>った<sup>た</sup>ひ<sup>ひ</sup>と<sup>と</sup>作<sup>つ</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>お<sup>お</sup>ど<sup>ど</sup>り<sup>り</sup>を<sup>を</sup>見<sup>み</sup>せ<sup>て</sup>て<sup>て</sup>も<sup>も</sup>ら<sup>ら</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>、ぴ<sup>ぴ</sup>ー<sup>ー</sup>な<sup>な</sup>っ<sup>つ</sup>で<sup>で</sup>ご<sup>ご</sup>飯<sup>はん</sup>  
を<sup>を</sup>た<sup>た</sup>べ<sup>べ</sup>て<sup>て</sup>か<sup>か</sup>ら<sup>ら</sup>ひ<sup>ひ</sup>さ<sup>さ</sup>い<sup>い</sup>ち<sup>ち</sup>を<sup>を</sup>回<sup>ま</sup>わ<sup>わ</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>つ<sup>つ</sup>ぎ<sup>ぎ</sup>の<sup>ひ</sup>日<sup>ひ</sup>に<sup>に</sup>帰<sup>か</sup>え<sup>え</sup>り<sup>り</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。

ひらた かずひさ  
平田 和久

6月23日えんどうまめの仲間と交流をしました。初めて中におじゃまさせてもらい、まず、東北弁のラジオ体操の時間となりみんなと体操をしました。カンバッチ製作体験をしました。カンバッチはこうやって作っているんだあ〜と思い1日に数百個〜千個近く作っているようで良く頑張っているな〜と思いました。毎年カンバッチの袋の中に入っているヒマワリの種を育てているのでここから袋づめされているのかと思ううれしかったです。今年もぼくのお母さんの所で大きくなっています。

入れてもらったお茶がひっくり返って自分にかかったり大変だったのですがほしくても買えなかったTシャツやパーカーがならんでいたのうれしくて自分の体に合った大きめのパーカーをさがしてもらいやっと買うことが出来て感激しました。

震災の様子を所長の佐藤さんから説明がありました。震災当初のめちゃくちゃな様子と福島原発の被害について説明がありました。形だけの復興とはちがいこれからも放射線の恐怖と生きていく生きづらさがつづくと思うと、つらいけど、これからのために生きているんだなと思いました。仲間同士助け合いの気持ちを大切にして行きたいと思います。

大変なことはありますがやっていこうと、思います。

近藤 竜治

## なら ピープルファースト奈良

6月23日、東久留米と奈良は「ぴーなっつ」で交流会をしました。ぴーなっつでは、音楽療法が週に1回あります。月曜日がその日でした。

音楽に合わせて、おどったり、こしをふったり、最後にポーズを決めたりしました。森のくまさんを歌いました。ひょうし木やタンバリン、たいこ、すずなどいろいろな楽器を使って、電子ピアノにあわせて、

みんなで演奏をしました。たのしかったです。みんな元気だなあと思いました。

そのあと、七夕のたんざくに自分のねがいを書いて、笹につるしました。

ぴーなっつの壁には、3年前の震災の時にもらった、

はげましのメッセージが花のかたちにして、かざってくれていました。

つるたに むねのり  
鶴谷 宗徳



総会のあと、会場を移動し、ピープルファースト勉強会を しました。

勉強会で 話をしてもらった ピープルファースト北海道の土本さんからの 報告です。

ヒーローファーストって なんだろう

自分たちもさっしよ なが ヒーローファーストの  
ことがあつてなれ ことがありました

これながもヒーローファーストのこと 送つてもなれ  
たれ ことなれ こともあつてなれ

さっしよはヒーローファースト <sup>ぜんこく</sup> 全国 <sup>しうりゆう</sup> 交流集会

でしたながやくやくことなが なれ なれ なが  
きました なれ のためなれ 仲間たちなが

あつてなれ ためなれ ことなが なが

あつてなれ ためなれ のじやなれ 時間なれ  
なれ 金なれ なが <sup>ぜんこく</sup> 全国なが なが

なが なが ことなが なが

ヒーローファースト なが なが

はじめなれ ヒーローファーストの ことなが

なが なが 仲間たちなが なが

なが

なが ヒーローファーストの <sup>かどう</sup> 活動なれ

なが なが なが 仲間たち

これなが ヒーローファーストの <sup>かどう</sup> 活動なれ

仲間たち なが ヒーローファーストの <sup>かどう</sup> 活動なれ

なが 仲間たちなが なが

こともあつてなれ のじやなれ のじや

なが



またに活動をしてきた仲間たちを  
 こゝにかけつけていくことも ひとつの方法なのだが  
 さきにすすむことで おまわすれてはい  
 けないうと おもう ヒューマン・アーツ シンパニ  
 ンタールの ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 も ひとつの方法で せつな 支援者 がいないうし  
 支援者 も ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 が、と やって ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき

ヒューマン・アーツ ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 こゝに ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき

~~あるところを~~ ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき

ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき  
 ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき ちよき

かくかくごとや  
 能<sup>い</sup>男<sup>が</sup>之<sup>の</sup>茶<sup>を</sup>ま<sup>く</sup>て<sup>き</sup>に<sup>は</sup>か<sup>っ</sup>て<sup>い</sup>る<sup>こ</sup>と<sup>を</sup>  
 能<sup>い</sup>女<sup>が</sup>て<sup>を</sup>か<sup>っ</sup>て<sup>い</sup>る<sup>こ</sup>と<sup>を</sup>す  
 能<sup>い</sup>男<sup>が</sup>に<sup>か</sup>い<sup>の</sup>所<sup>を</sup>か<sup>く</sup>す  
 能<sup>い</sup>女<sup>が</sup>に<sup>か</sup>い<sup>の</sup>所<sup>を</sup>か<sup>く</sup>す  
 自立生活をするためのま<sup>い</sup>き<sup>の</sup>サ<sup>ー</sup>ビス<sup>を</sup>あ<sup>ら</sup>わ<sup>せ</sup>る  
 さ<sup>が</sup>っ<sup>き</sup>か<sup>く</sup>た<sup>い</sup>を<sup>な</sup>く<sup>す</sup>  
 ビーブルファーストを<sup>し</sup>ら<sup>べ</sup>る<sup>こ</sup>と  
 これ<sup>が</sup>か<sup>も</sup>さ<sup>く</sup>さ<sup>く</sup>ご<sup>と</sup>を<sup>い</sup>っ<sup>て</sup>ま<sup>だ</sup>し<sup>か</sup>な<sup>い</sup>  
 仲<sup>か</sup>い<sup>の</sup>あ<sup>ら</sup>わ<sup>せ</sup>ない<sup>仲</sup>あ<sup>ら</sup>わ<sup>せ</sup>る<sup>こ</sup>と<sup>を</sup>  
 つ<sup>た</sup>え<sup>て</sup>い<sup>く</sup>こ<sup>と</sup>が<sup>あ</sup>ら<sup>わ</sup>い<sup>ま</sup>す

2014<sup>年</sup> 7<sup>月</sup> 17<sup>日</sup> (木)

ビーブルファースト ヌナパニ<sup>の</sup>副<sup>会</sup>長  
 土本<sup>秋</sup>夫



ちばじけん  
千葉事件について

さんけいしんぶん  
2014年5月2日 産経新聞

ふくししせつぎゃくたいしじけん もとしょくいん しょういそうけん ちば そでがうらし よういくえん  
福祉施設虐待死事件で元職員2人を書類送検 千葉・袖ヶ浦市「養育園」

ちばけんそでがうらし ふくししせつ よういくえん ちてきしょうがい だんせいにゆうしよしゃ とうじ  
千葉県袖ヶ浦市の福祉施設「養育園」で知的障害のある男性入所者＝当時  
しよくいん ぎゃくたいご しぼう じけん けんけい だんせい  
(19)＝が職員からの虐待後に死亡した事件で、県警は2日までに、男性に  
ぼうりよく ふ ぼうこうようぎ どうえんもとしょくいん しょういそうけん  
暴力を振るったとして、暴行容疑で20代の同園元職員2人を書類送検した。  
しょういそうけんようぎ さくねん しせつない だんせい たい なぐ  
4月18日付。書類送検容疑は昨年11月、施設内で男性に対し、殴ったり  
け うたが じけん だんせい はら け しぼう  
蹴ったりした疑い。この事件では、男性の腹を蹴り死亡させたとして、  
しょうがいちしざい もとしょくいんなめかたたかよしひこく きそ けん こんかい  
傷害致死罪で元職員行方孝美被告(23)が3月に起訴された。県は、今回の  
なめかたひこく ふく けい だんせい ぎゃくたい さくねん ぜんいんかいこ  
2人と行方被告を含む計5人が、男性を虐待したとして昨年12月、全員解雇  
した。

まいにちしんぶん  
2014年8月22日 毎日新聞

ちば そでがうら しょうねんしぼうぎゃくたいもんだい しょうくいん しょういそうけん  
千葉・袖ヶ浦の少年死亡:虐待問題 職員ら書類送検

にゅうしよしゃ しょうねん とうじ さい しぼう ちばけんそでがうらし けんりつしょうがいしゃしえん  
入所者の少年(当時19歳)が死亡した千葉県袖ヶ浦市の県立障害者支援  
しせつ そでがうらふくし ぎゃくたいじけん けんけい ほか にゅうしよしゃ  
施設「袖ヶ浦福祉センター」の虐待事件で、県警は21日、他の入所者にも  
にちじょうてき ぎゃくたい しょうがい ぼうこう ようぎ しょうくいん もとしょくいん しょうい  
日常的に虐待していたとして傷害、暴行の容疑で職員や元職員9人を書類  
そうけん しょうねん しぼう しょうがいちしざい きそ  
送検した。9人には、少年を死亡させたとして傷害致死罪で3月に起訴された  
もとしょくいん はけんしゃいん なめかたたかよしひこく ふく  
元職員で派遣社員、行方孝美被告(24)も含まれている。  
そうさかんけいしゃ しょういそうけん ようぎ しょうねん  
捜査関係者によると、書類送検の容疑は、9人は2012～13年、少年を  
ふく にゅうしよしゃすうにん なぐ け ぼうこう くわ どう めぐ  
含む入所者数人に殴る蹴るの暴行を加えたなどとしている。同センターを巡っ  
けん ねんど ねんかん しょうくいん にゅうしよしゃ ぎゃくたい  
ては、県が04年度からの10年間で、職員15人が入所者ら23人に虐待  
ちようさけっか こんげつ  
していたとする調査結果を今月まとめた。

そでがうらふくし よういくえん ちばけん こうぎ  
袖ヶ浦福祉センター養育園と、千葉県に 抗議しました。

かいちょう ささきのふゆき  
ピープルファーストジャパン 会長 佐々木信行

5月26日に、ピープルファーストジャパンとして、全国の仲間と一緒に、袖ヶ浦福祉センター養育園に、抗議に行きました。連絡をしないで突然、施設に訪問をしました。対応をしてくれたのは、4月から就任した事務長でした。でも、質問した内容については、ハッキリとした答えが出ませんでした。「わかりません」と言ったような内容でした。事務長は「すべて、第三者検証委員会にまかしている」と言っていました。自分たちのことなのに言えないのは、やっぱりおかしいです。これだったら、いつまでも入所している当事者の人権が守れません。まるで、事件も終わったような感じがしました。でも、終わっていません。それがとってもくやしいことです。見て見ぬふりをしているような感じもしました。怒り終わらないまま帰ってきました。

今回の虐待事件が起きたことで「13年前の虐待事件で県が事業団に調査に入り、その時には調査した10年前の虐待事件は明らかになり処分したが、13年前には虐待は認められなかった」と県の課長は言いました。この23年間虐待が続いていたから、昨年12月に19歳の仲間が虐待で死亡したのではないのでしょうか？13年前に虐待で処分された現場職員が、事件当時のセンター長だったことが、事業団と千葉県の根本的問題だと思えます。やっぱり入所施設は、おかしいと思えます。

国も千葉県も施設側も自分たちで責任をとろうとしないことに、ピープルファーストジャパンは、怒りをおぼえました。一人の命が失われているのに、「危機感」感じられませんでした。本当に情けない気持ちでいっぱいです。

今、やっている第三者検証委員会は、8月に最終報告が出る予定です。その最終報告の出るときに、ピープルファーストジャパンとして、もう一度、千葉県と話し合いをもつ予定です。今回のような話し合いでは、なっとくできません。まるで、見て見ぬふりをしているみたいです。なっとくは、いつまでたってもできないからと思っています。厚生労働省もちゃんと調べてもらいたいです。全国の入所施設は、全部「虐待をしていないか」を調査して調べたほうがいいと思えます。いつまでたっても入所施設は、なくなりません。

そでがうらふくし よういくえん ちばけん こうぎ  
**袖ヶ浦福祉センター養育園と、千葉県に 抗議しました。**

なやまちあき  
ピープルファースト大阪 中山千秋

ちばけん にゅうしょせつ さい どうじしゃ しょくいん け な  
千葉県の入所施設で、19歳の当事者が職員に蹴られて亡くなりました。  
よういくえん しせつ よういくえん どうじしゃ ぼうりよく びょういん つ い  
養育園という施設です。養育園の当事者は、暴力をされて 病院にも連れて行ってもらえ  
ず、ほったらかしにされて、死んでしまいました。20人以上の当事者が、15人の職員から  
まいにち ぼうりよく う  
毎日 ひどい暴力を 受けていました。

けんちょう こうぎこうどう い  
5月に 県庁に 抗議行動に 行きました。

いけん  
ピープルファーストのメンバーから 意見を ぶつけました。

ぎゃくたい ひと きもち かんが どうじしゃ しせつ く い  
「虐待された人の気持ちを考えろ」「当事者は施設で暮らしたくない」と言いました。

つた  
でも、あまり伝わりませんでした。

ぎゃくたい ちょうさ けん ひと ぼうりよく しょくいん わる  
虐待の調査は いろいろしたみたいですが、県の人には「暴力をした職員が悪い」「よく  
へんじ わたし たい せつめい  
わからない」という返事ばかりでした。私たちに対して、ていねいに 説明はしてくれませ  
んでした。「当事者が 地域で暮らせるように 考えてほしい」と言ったら、県の職員は「  
しょうがい かる ひと しょうがい おも ひと にゅうしょせつ なんかい い  
障害が軽い人はグループホーム、障害の重い人は入所施設」と 何回も 言いました。

ちばけん しょくいん しせつ い じぶん め み かんが  
千葉県の職員は、施設に行って、自分たちの目で見て、考えてほしいです。

よういくえん どうじしゃ はなし き しせつ ぼうりよく う きもち  
養育園の当事者の話を しっかり聞いてほしいです。施設で暴力を受けて どんな気持ち  
さべつ きもち き  
だったか、差別されて どんな気持ちか 聞いてほしいです。

わたし むかし にゅうしょせつ め まえ しょくいん なぐ かな  
私も昔、入所施設で みんなの目の前で 職員に殴られて、はずかしいし とても悲し  
きもち  
い気持ちになりました。

けん ひと どうじしゃ きもち  
県の人に、当事者の気持ちを わかってもらうために、ピープルファーストのメンバーと  
いっしょ つた つづ じょうきょう ま たたか  
一緒に 伝え続けます。この状況に負けずに 闘っていきましょう！



はんせん  
おきなわたいかいじっこういんかいご  
沖縄大会実行委員会後の 反戦ツアー

はんせん ふてんまきち み たかだい へのこ けんがく  
4月20日に、反戦ツアーで普天間基地が見える高台と辺野古の見学をしました。

ふてんまきち み たかだい い  
はじめに、普天間基地が見える高台に行きました。  
たかだい じゆうだん あと かべ にほんぐん へいしたち ぼうくうごう  
その高台では、銃弾の後がある壁があったり、日本軍の兵士達がいた防空壕のよう  
あな  
な穴もありました。

しえんしゃ はなし せんそう とき おきなわ じもと ひと あな なか ひ  
支援者の話によると、「戦争があった時に沖縄の地元の人たちがその穴の中に避  
なん にほんぐん へいし たち じもと ひと なか い  
難しようとしたけど、日本軍の兵士さん達は地元の人たちを中に入れてくれなかつ  
はな わたし にほんぐん じもと ひと いのち じぶん  
た。」と話してくれました。私は、「日本軍は地元の人たちの命より、自分たちの  
いのち だいじ おも  
命を大事にしているなんて、ひどい。」と思った。

たかだい ほう ふてんまきち み にち と  
高台の方にのぼったら、普天間基地が見えました。そのおくにはその日は飛  
ふだん と ふてんまきち  
んでいなかったけど、普段はよく飛んでいるオスプレイがありました。普天間基地の  
しゆうへん まわ じゆうたく お わ じょうたい く  
周辺は、周りに住宅がいっぱいあって、いつ落ちてくるのかも分からない状態で暮  
こわ おも  
らしているのは、とっても怖いだろうなと思う。





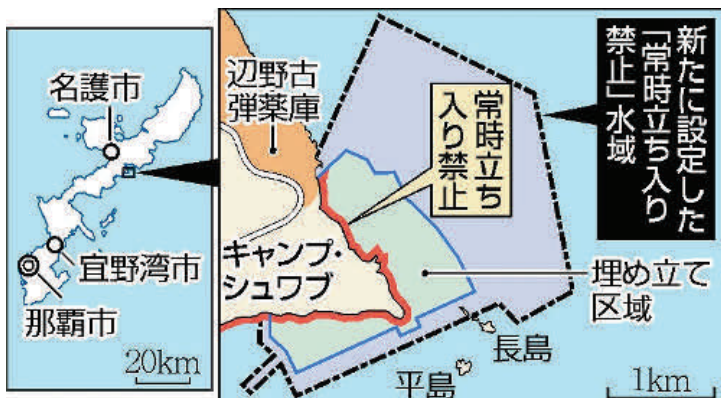
つぎ へのこ い へのこ つ ひと なに  
 次に辺野古へ行きました。辺野古に着いたら人がいて、何をしているのかとみたら、  
 ひとたち へのこ きち さんせい ひと はんたい ひと  
 その人達は、辺野古に基地を賛成している人たちでした。反対をしている人た  
 か  
 ちが書いたメッセージのリボンをはずしているところでした。

そん きち はんたい ひと わたし はな  
 テント村では、基地を反対している人たちが 私たちに話しをしてくれました。  
 はな きち つく ま さき こうげき  
 その話しは、「基地を作られてしまうと、真っ先に攻撃されてしまう。」という  
 わたし ぜつたい せんそう お おも  
 ものでした。私は、「絶対に戦争なんて起こしてほしくない。」と思いました。



ぜんこくじ む きよく  
 ピープルファースト全国事務局  
 じ む きよくちよう さかもとり え  
 事務局長: 阪本里恵

くに へのこ うみ ちょうさ  
 8月14日、国は、辺野古の海を調査するために、  
 こういん せっち きち はんたい ひと はい  
 強引に「ブイ」を設置し、基地に反対する人を入ら  
 せないようにしてしまいました。



たたら さいばん  
多々羅さんの裁判について

なら なかむらきよし よつたとしお  
ピープルファースト奈良 中村清司、四田敏男

こうえんかい たにん ちいきせいかつ かがわけん  
①5月11日 講演会「 他人とふれあう地域生活」(香川県)について

きて だんたい じもとかがわ えひめ とくしま ひろしま なら ほっかいどう あつまり がくしゅうかい  
来ていた団体は、地元香川、愛媛、徳島、広島、奈良、北海道が集まりました。学習会では、  
も つな かま ちいきせいかつ まち くに せきにん もつ あたりまえ  
ハンディを持つ仲間が地域生活をするのに、町とか、国が責任を持つのは当たり前だと  
かんじまし  
感じました。

なかがわ はなし こども ころ じどうしせつ はいっ ようごがっこう こうとうぶ そつぎょう  
中川さんの話は、子どもの頃は児童施設に入っていて、養護学校の高等部を卒業したあと、  
つうきんりょう せいかつ はなし なかがわ たたら ちいき  
通勤寮で生活をしていたと話していました。中川さんのように、多々羅さんも「地域で・のび  
い きれ おもい いま にちゅう かい かつどう  
のび・ゆうゆう」と生きれたらいいなと思いました。今は、日中は ともので活動をしてい  
るそうです。

のざわ せいしんしょうがいしゃ やくぶつい そん はなさ  
野沢さんは、精神障害者や薬物依存について 話されていました。  
じどうぎやくたい ちばけん しょうがいしゃさべつ けんきゅう  
また、児童虐待や、千葉県の障害者差別をなくす研究をしていたとのことでした。

たたら さいばん  
②多々羅さんの裁判について

まんのうちょう ちいきせいかつ まち おかね けずり ださ  
まんのう町は、地域生活をするのに、町のお金を削り、きちんとサービスを出さないのがお  
おもい ちいきせいかつ ひとりひとり だす あたりまえ  
かしいなと思いました。地域生活をするのに、一人一人にあったサービスを出すのは当たり前  
おもい まんのうちょう かんがえかた  
のことだと思えます。まんのう町の考え方はなっとくできないです。

ぜんかいしがつ さいばん とき たたら けんこうめん とくせい はなさ  
前回4月の裁判の時、やっぱり多々羅さんの健康面とか、ハンディの特性のことを話されて  
ひと しょうがい おうじた う け れ る はいりょ ひつよう おもい べんごし  
いたので、その人の障害に応じたサービスを受けれるように配慮が必要だと思えます。弁護士  
たたら い ししょうじ むずかしい ひょうじょう み たり たいちょうかんり き  
さんは、多々羅さんは意思表示が難しいので、表情を見たりしながら、体調管理も気をつけれ  
い っ  
ないと言っていました。

じゅうど ひと ばあい つき さいてい じかん ふ や さ せいかつ せつめい  
重度の人の場合は、月に最低30時間ぐらひは増やさないと生活していけないとも説明して  
いました。

ほく たたら さいばん おうえん  
僕たちは、多々羅さんの裁判を応援していきます。



じかんこうてきかいご そしやう  
24時間公的介護サービス訴訟

ほっかいどう おにつか あきら  
ピープルファースト北海道 鬼塚 朗

しょうにん よてい き  
証人は、予定しているが、決まってはいない！  
いま じゆんび  
今は、その準備だんかいなのです  
べんごし さいばん お ろか はな  
弁護士さんが、「裁判の終わりに近づいている」と話していました。

ぼく じゆう ちいき つか  
僕も いきいき のびのび 自由に 地域で サービスを使い、  
く こんご なかま  
暮らしていくために 今後も 仲間たちと がんばります。

にち じかん じかん とぎれ こうてきかいご ひつよう  
1日24時間、1ヶ月720時間 途切れのない公的介護サービスが必要。  
じかんすう た ぼく ひつよう  
「時間数が 足りない」僕には 必要です。

むずかしいことは、必ず 出てくる。  
ひつよう じえん う ひつようせい  
必要で てきせつな「支援」を 受ける 必要性がある。

つぎ こうそしん かいめ  
次の 控訴審は、11回目をむかえます。  
ぜんこく なかま べんごし  
全国にいる 仲間や 弁護士さん、サポート、  
ひとりひとり ささ  
一人一人の支えがなければ、  
ちいき す かんきやう  
地域で 住みなれた環境で くらすことが むずかしい。  
じかん こうてきかいご かちとる  
24時間 公的介護サービスを 勝ち取るぞ！

つぎ さいばん  
次の裁判は、**2014年9月1日**

おうえん  
応援を よろしくおねがいします。

あいち かつどう

# ピープル愛知の活動について

あいち うえまつりゆういち

ピープルファースト愛知 植松龍一

あいち あいちとらい  
 ピープル愛知では 「愛知TRY」に  
 い あいちとらい だれ  
 行っています。愛知TRYとは 誰もが  
 しょうがい こうれいしゃ  
 障害にありなしに かかわらず 高齢者  
 かた い い せいかつ  
 の方々 みんなが 生き生きした 生活  
 まち い てつだい  
 できるように 街に行っ て お手伝いし  
 くば かつどう  
 ます というシールを 配る活動してき  
 ました。



しょうがいしゃさべつかいしょうほう へいせい ねん つき せこう しょうがいしゃさべつかいしょうほう  
 障害者差別解消法は、平成28年4月から施行されます。障害者差別解消法  
 たと こうきょうこうつうきかん りよう ちてきしょうがい い でんしゃ  
 とは 例えば公共交通機関を利用して知的障害があるからと言って 電車や  
 の りよう えきいん ごうりてきはいりよ  
 バスに 乗せない、インターホンを利用して駅員さんが 合意的配慮をする、  
 みんかん みせ い くるま りようしゃ にゅうてんきよび しゃかいせいかつ おく  
 民間の店に行っ て 車いすの利用者を 入店拒否などされない社会生活を 送り  
 たいですね。



なごやしこうつうきょく こうしょう  
名古屋市交通局への交渉

あいち やすいしんいち  
ピープルファースト愛知 安井慎一



ぼく はなし する した  
ぼく なごやしこうつうきょく はなし  
(僕は、名古屋市交通局で話をした)

きく △ ひと はなし わからない ひと  
ぜんたいてき むずか  
(全体的にはなしが難しく、わかりにくかった)

かい  
2回 ある いく ちかてつ はなし する ぼく  
かいめ はな い  
(もし2回目があるなら、また話しに行きたい)

かいぎ どうじしゃ くるま  
じりつ 会議 ひと 当事者 車いす ひと ある わからない  
じぶん どうじしゃ はつげん ばしょ つく  
(もっと自分たち当事者の発言できる場所を作ってほしい)

あいじゆうれん かた なごやしこうつうきょく ようぼうしょ だし い  
愛重連の方たちと名古屋市交通局へバリアフリーの要望書を出しに行きました。  
こうつうきょく かた めい  
交通局の方は20名ほどいました。

あいち い かようぼう つた  
ピープルファースト愛知としては、以下要望をお伝えしました。

- えきいん たいおう ていぬい こどもあつか  
・ 駅員の対応を丁寧にわかりやすくしてほしいが、子供扱いしないでほしい
- の か えきひょうじ むずか  
・ 乗り換えや駅表示が難しく、ふりがなをつける、  
ばん さっし つく  
わかりやすい版の冊子を作るなどわかりやすくしてほしい
- うえ  
・ 上のほうに、エレベーターマークなどの表示があるが、見つけにくい。
- ゆか いろわ さが  
・ 床に色分けしたり、探しやすくしてほしい。
- なごやし ぜんこくてき どういつ  
・ 名古屋市だけでなく、全国的にサインをわかりやすく統一してほしい

はつげん  
など発言してきました。

はつげん あいだ うなづ き  
発言している間、うんうんと頷いて聞いてくれてましたが、  
こんごようす みまも おも  
今後も様子を見守っていきたいと思います。

# 沖縄大会への カンパをおねがいします

たいかい かいめ  
ピープルファースト大会も、20回目をかぞえます。

おお なかま さんか なんごく おきなわ  
多くの仲間の参加を南国、沖縄で まっています。

たの じかん す たいかいしきん た  
楽しい時間を みんなで 過ごしたいのですが、大会資金が足りません。

おきなわ ちから あ かね あつ  
沖縄では、みんなで力を合わせてお金を集めていますが、

た  
まだまだ足りません。

ぜんごく おうえん ねが  
全国のみなさん！応援お願いします。

つうしん い ぶりこみようし  
通信に入れている振込用紙で、カンパをおねがいします。

たいかいじむきょくちょう よねす  
大会事務局長 米須 いづみ

ぶりこみさき  
振り込み先

ぎんこう きごう・ばんごう  
ゆうちょ銀行 記号・番号 01760-4-165153

こうざめい ぜんごくたいかいじっこういんかい  
口座名 ピープルファースト全国大会実行委員会

2000年12月12日 第3種郵便物認可 毎日発行

**KSKS ピープルファースト通信 No.35**  
**2014年8月号 定価 100円**

**編集人「ピープルファーストジャパン」全国委員会事務局**

住所 奈良県磯城郡三宅町伴堂850 ひまわりの家内

TEL 0745-42-2919 FAX 0745-42-2921

E-mail info@pf-japan.jp

**発行人「関西障害者定期刊行物協会」**

住所 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4階